



〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和7年度 小・中学校中堅教諭等資質向上研修 養護教諭中堅教諭等資質向上研修（小・中） 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 **「共通研修」（相双地区）**

- 日 時：令和7年4月25日（金）9：50～16：00
- 会 場：万葉ふれあいセンター（南相馬市鹿島区寺内字迎田22）
- 参加者：小学校教諭5名、中学校教諭11名、養護教諭1名、合計17名
- 内 容：講 話「10年経験の教職員に望むこと」 講 義「サービスと勤務及び倫理」
 講 義「域内における教育の現状と課題」
 協 議「自校の現状と中堅教諭としての課題」（Ⅰ「生徒指導」Ⅱ「学習指導」）
 説 明「中堅教諭等資質向上研修の意義と概要」「今後の研修の進め方」

【研修のまとめ】

個々の能力、適正等に応じて実践的指導力の深化を図るとともに、広い視野から学校を組織的にマネジメントしていく立場にあることを自覚しながら、以下の点に留意して研修を進めていきましょう。

- 教育とは「**未来**」を創る仕事である。高い**専門性と倫理観**を備え、**ミドルリーダーとして**様々な人と**協働**しながら子どもたちの資質・能力を育成するために職務に励むこと。
- 不祥事は他人事と捉えず、いつでも、どこでも、誰にでも、自分にも、自校でも起こり得るものと捉え、**当事者意識・危機意識を持つ**こと。
- 相双地区の現状を踏まえ、「**学びの変革**」を推進していくこと。特に課題となっている考えを広げ深める「**対話的な学び**」の**充実**を図っていくこと。
- 生徒指導と学習指導は両輪である。**児童生徒理解に基づき、一体的に充実**を図っていくこと。

研修の感想

- 震災を経験していない子どもたちに、震災当時学生だった私自身が何を伝えていけるかを模索していたが、双葉郡のよさ、福島県のよさを一緒に探しながらふるさとを好きでいられる子どもの育成に努めたいと思った。
- 生徒指導・学習指導両面で、何となくぼんやりしていた大切なことをしっかり言語化できたように思う。特に学習指導で考えた、学校の意味、学びの本質とはといった話題は経験を重ねた今だからこそ考えられる内容かと思った。
- 中堅教諭としての実感が湧いた。特に、他の先生方との対話の場面では、いかに対話することが大事であるかを実感した。

